#03 自分を紡ぐ記憶

心理学@岐阜薬科大学2020

1

メニュー

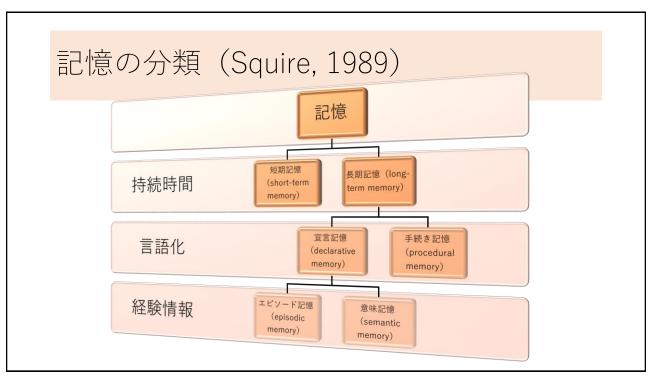
- ・記憶の種類
- ・記憶の大原則

記憶と言えば…

- テスト, 受験, 思い出…
 - あらゆる日常活動を支える心理機能
- "自分が自分であること"の確信の根源
 - 「人生のリセットボタンを押す」ということは、押す前の自分が得ている教訓すら消えること

Life Is Short & You Only Live It Once

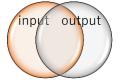
3



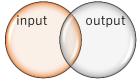
4

記憶の大原則:符号化特定性原理

• 記銘時と想起時の文脈が類似しているほど想起しやすい



High feature overlap



Low feature overlap

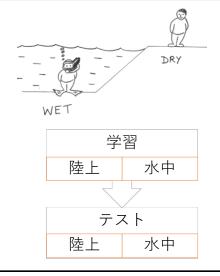
- 学習情報の周辺情報も無意識のうちに記憶されており、これらが文脈手がかりとして想起を助ける
 - 1. 環境的文脈
 - 2. 心理的文脈

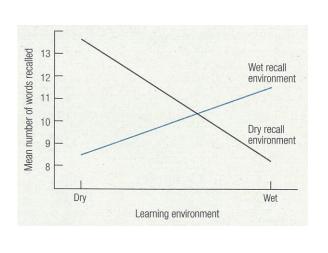
周辺情報

学習情報

5

環境的文脈の効果(Godden & Baddeley, 1975)

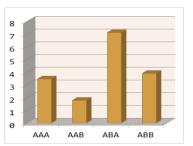




環境的文脈の効果(Greenspoon & Ranyard, 1957)



- ▶ 無意味綴り10語/list
- List 1: JIQ, GID, QUJ, ···
- List 2: JIC, XAJ, QIJ, ···

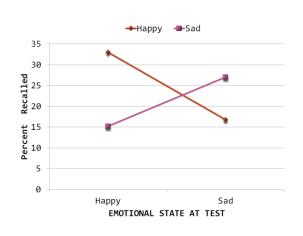


- ◆ List 1学習とテストの部 屋が同じ方が成績が良い
 - ◆ AAA > AAB, ABA > ABB
- ◆ List 1学習とList 2学習の 部屋が異なる方が成績が 良い
 - ♦ ABA > AAA, ABB > AAB

7

心理的文脈の効果(Eich & Metcalfe, 1989)





心理的文脈の効果 (Eich et al., 1975)

At Study	At Test (% correct)		
	Ordinary Cigarette	Marijuana Cigarette	Average
Ordinary cigarette	25	20	23
Marijuana cigarette	12	23	18

9

符号化特定性原理の応用:試験の場合

- 試験は
 - ・どこで? どこの座席で?
 - その時のあなたはどんな心理状態?
- "試合は練習のように、練習は試合のように"というスポーツの 原則と同じ



11

まとめ

- ・楽に覚えることは期待できない
 - 努力を注いで覚えたら、思い出すのは楽になる可能性大
 - 「思い出すこと」こそ記憶の維持に効果が高い
- 同じ努力を注ぐなら、その効果が最大になるように記憶の原理 を活用せよ!
 - 符号化特定性原理(環境,心理)
- 事後情報の影響もあるから記憶を侮ってはいけない
 - ・記憶は経験の合成だから(#01参照),
 - 足を引っ張らない友だちを作りましょう
 - 足を引っ張らない人になりましょう